

国保財政健全化計画書

「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について」(平成30年1月29日付保国発0129第2号厚生労働省国民健康保険課長通知)に基づく赤字削減・解消計画

(平成30年度から 35年度まで6カ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	29	府中市

① 赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)	28年度			赤字の原因				
	法定外繰入金 ※1	2,479,929千円			①赤字の原因 ・歳入:被用者保険、後期高齢者医療制度等への移行による被保険者数の減少及び高齢者割合の増加に伴い、収納率は向上しているものの保険税収が減少している。 ・歳出:被保険者数の減少等により保険税収が減少しているにもかかわらず、医療の高度化等により被保険者1人当たり医療費が想定より増加している。				
	繰上充用金の新規増加分 ※2	千円			②黒字分:0千円				
	赤字額(合計)	2,479,929千円			③黒字分を差し引いた後の赤字額(合計):2,479,929千円				
② 赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針			赤字削減・解消のための具体的取組内容					
	①予算推計ベースの平成30年度の赤字額:2,729,766千円 ②解消の目標年次:平成50(2038)年度 ③赤字削減・解消手段の主要事項 医療費の適正化及び被保険者の健康保持・増進への取組、適正な賦課及び収納率向上の取組			・医療費の適正化及び被保険者の健康意識の向上、健康保持・増進のため、レセプト及び療養費二次点検及び保健事業等を実施する。なお、実施に当たっては、保険者努力支援制度等による交付金を活用する。 ・更なる収納率の向上のため、現年課税分の徴収強化、滞納繰越分の圧縮、財産調査による徴収強化と適正な執行停止、また、利便性の向上を図るために納付環境の整備を行う。 ・保険税率等の改定を行う。平成31年度においては、109,614千円の調定増。					
	年度別の赤字削減予定額(率) ※3	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
		年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	0 千円(%)	214,889 千円(%)	102,611 千円(%)	172,522 千円(%)	100,000 千円(%)	172,476 千円(%)	762,498 千円(%)
繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)		— 千円(%)	— 千円(%)	— 千円(%)	— 千円(%)	— 千円(%)	— 千円(%)	— 千円(%)	
合計赤字削減予定額(率)	0 千円(%)	214,889 千円(%)	102,611 千円(%)	172,522 千円(%)	100,000 千円(%)	172,476 千円(%)	762,498 千円(%)		

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額の小さい額と一致していること。

※2 当該年度の繰上充用(当該年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。

※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

上記のとおり国保財政健全化計画書を提出します。

平成31年3月28日

東京都知事 殿

保険者名 府中市

代表者職氏名 府中市長 高野 律雄 印